

---

○議長（稲葉昭宏君） 休憩前に引き続きまして会議を開きます。

（午前 9時32分）

---

◎日程の追加について（副議長選挙）

○議長（稲葉昭宏君） ただいま、副議長が欠けました。

お諮りします。副議長の選挙についてを日程に追加し、追加日程第3として、日程の順序を変更して、直ちに副議長の選挙を行いたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（稲葉昭宏君） 異議なしと認めます。

よって、副議長の選挙を日程に追加し、追加日程第3として、日程の順序を変更して、直ちに副議長の選挙を行うことに決しました。

---

◎副議長の選挙について

○議長（稲葉昭宏君） 追加日程第3、選挙第6号 副議長の選挙を行います。

お諮りします。選挙の方法は投票と指名推選の二通りありますが、慣例によりまして投票により行いたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（稲葉昭宏君） 異議なしと認めます。

よって、副議長選挙は投票により行います。

議場を閉鎖します。

（議場の閉鎖）

○議長（稲葉昭宏君） ただいまの出席議員は10名であります。

お諮りします。会議規則第31条第2項の規定により、立会人に高柳孝博君及び一瀬寿一君を指名したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（一瀬寿一君） 異議なしと認めます。

よって、立会人に高柳孝博君及び一瀬寿一君を指名いたします。

投票用紙を配付します。

（投票用紙配付）

○議長（稲葉昭宏君） 念のため申し上げますが、投票は単記無記名であります。

投票用紙の配付漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（稲葉昭宏君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

（投票箱の確認）

○議長（稲葉昭宏君） 異状なしと認めます。

これより投票を行います。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、事務局長の点呼に応じて順次投票願います。

点呼いたします。

（投 票）

○議長（稲葉昭宏君） 投票漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（稲葉昭宏君） 投票漏れなしと認めます。

これで投票を終了します。

開票を行います。

高柳孝博君、一瀬寿一君、開票の立会人をお願いします。

（開 票）

○議長（稲葉昭宏君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 10 票

有効投票 10 票

無効投票 0 票

有効投票中

藤井 要君 6 票

佐藤 作行君 2 票

高柳 孝博君 1 票

土屋 清武君 1 票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は3票であります。

よって、藤井要君が副議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

(議場の閉鎖解除)

○議長（稲葉昭宏君）

会議規則第32条第2項の規定により、当選の告知をします。

当選人、藤井 要君。

当選人、藤井 要君に副議長当選の承諾及び挨拶をお願いします。

当選人は壇上へどうぞ。

(副議長 藤井 要君 登壇)

○副議長（藤井 要君） この度、皆さんの応援によりまして副議長という重要なポストに就く事ができました。ここで皆さんにお礼を申し上げます。私は、選挙に出た時に自分の情熱だけを持って選挙に立たせていただきました。そしてこの2年、情熱を持ってやると共に何とか議会を変えていきたいな、松崎の町民のためにやりたいなと思ってまいりました。そしてここで皆さんの厚いご支援によって重要なポストに就かせてもらったことを踏まえて、今までの情熱プラス責任感と、そして皆さんに応えるだけの判断力を持って、これから町民のため、そして議会力を付けるために一生懸命がんばっていきたいと思います。皆さんの協力、ご支援をお願いしたいと思います。ここに謹んで副議長の職をお受けいたします。ありがとうございました。

---